

知的財産戦略コース  
受講生募集のご案内

環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程 実施

説明会はインターネット配信  
(4月中旬)を予定しています  
視聴方法は「募集要項」の案内にて



コースの位置づけと特徴

位置づけ

本コースは、日本の国際競争力強化に向けて、知的財産と経営との関係性を理解しつつ、企業等の競争力強化に貢献できる知財人材の育成を目的とします。

特徴

- ①充実の講師陣  
東工大技術経営専門職学位課程の知財分野の教授陣&知的財産マネジメントの実務に長けた外部講師陣
- ②経営に対する知的財産の影響を多方面から理解できるカリキュラム内容
- ③講師とのコミュニケーション、グループによる研究成果発表など、人的ネットワークを形成
- ④働きながら学べる環境（講義時間、オンライン形式、場所、学習支援システム）

コース担当教員のメッセージ



環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程 教授 橋本正洋

グローバル競争の中で勝ち抜くためには、日本の有している知的財産を最大限に活用すべきであり、経営の視点からの知的財産マネジメントが重要となっています。戦略的な知的財産マネジメントは、多様な側面があるので、それらを体系的に習得する場を見出すのは難しいと思います。この知的財産戦略コースは、そのような多様な側面を集中して習得するためのコースとして提供します。多分野からの優秀な講師陣と有効な知的財産戦略と一緒に学びましょう。

募集要項

プログラム受講期間

2021年5月24日～8月25日 毎週水曜 19～21時(全12回)  
※初回の5/24は月曜日にオンライン形式で受講ガイダンスを実施します(19～21時)  
※課題への取り組みと発表を行います。  
※7/21(水)はグループ課題の研究計画の発表を予定しています。

受講対象者

知的財産の戦略的マネジメントの習得を目指す方。企業の知的財産部門・研究開発部門・技術企画部門、特許事務所、会計事務所、ベンチャーキャピタル、コンサルティング企業等で、業務とリンクした知的財産戦略の習得を目指す方、など。

【受講実績】精密機器製造業知財部、製薬会社研究員、コンサルティング経営者、外資系製造業知財部、食品製造業知財部、公的機関、経営企画部、弁護士等

受講場所

Zoomを用いたオンライン受講と対面受講の併用を予定しています。通学可能な場合は、下記を予定しています。  
東京工業大学田町キャンパス(東京都港区芝浦3-3-6 CIC)310教室

申込期間

2021年4月5日(月)～5月10日(月)(締切日必着)  
※定員に達し次第、応募は締め切りますのでご注意ください。

受講料

187,000円(消費税込) 予定  
※お支払方法については開講日までに振込にて手続きしていただく予定です(5月下旬)。お振込み後の受講料の返還はいたしませんので、ご了承ください。

募集人数

24名(最小開催人数15名)

申込方法

願書に必要事項をご記入のうえ、下記の住所までお送りください(締切日必着)。申込用紙は専用webサイトからダウンロードできます。  
専用Webサイト：<http://www.academy.titech.ac.jp/cumot/ip>  
〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6 CIC910 CUMOT事務局  
知的財産戦略コース受講申込担当  
※新型コロナウイルスの感染対策として、PDFファイル(署名または押印入り)等、電子ファイルでのご提出も受け付けます(cumot-ip[at]mot.titech.ac.jp宛)

受講審査・受講通知

願書をお送りいただいた後、志望理由書ならびに推薦状に基づく書類審査をいたします(申込み順)。受講通知については、メールまたはお電話にてご連絡いたします(後日、受講許可証を通知)。

お問い合わせ

東京工業大学 CUMOT事務局  
問い合わせ先E-mail: [cumot-ip@mot.titech.ac.jp](mailto:cumot-ip@mot.titech.ac.jp)  
WebサイトURL: <http://www.academy.titech.ac.jp/cumot/ip>  
※受講についてお問合せがある場合は、メール等にて個別相談にも応じます。

募集説明会

新型コロナウイルスの感染対策として、説明会をwebで配信いたします(4月上旬予定)。  
Webサイト(<https://www.academy.titech.ac.jp/cumot/>)問い合わせフォームにアクセスし、「知的財産戦略コースについて」を選択し、必要事項を入力の上、「問い合わせ内容」で、「説明会視聴希望」としてお送りください。視聴に必要なIDと資料(PDF)をお送りします。メール([cumot-ip@mot.titech.ac.jp](mailto:cumot-ip@mot.titech.ac.jp))でのお申込みも可能です。

実施体制

主催：東京工業大学社会人アカデミー  
事業主体：環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程  
修了認定：修了者には東京工業大学社会人アカデミー長名の「修了証書」を交付いたします。評価については、出席状況を含め、コースごとに行います。

# 知的財産戦略コース(2021年度)

## コーディネーター挨拶



鮫島正洋 弁護士/弁理士 内田・鮫島法律事務所 代表  
東京工業大学特任教授、金沢工業大学客員教授などを歴任、特許庁 中小企業知的財産戦略プロジェクト統括委員長

### 専門分野

物づくり企業向けの知的財産権法を中心とした技術法務、IT関連企業向けのビジネス法務、知財経営に関するコンサルティング  
コースのねらい

知的財産権は、日本企業にとって必須のビジネスツールだと考えますが、そのビジネスとの因果関係を捉えることは容易ではなく、また、そのマネジメントも複雑なものです。本コースにおいては、このような観点から大企業の知的財産部長経験者の現場のお話をキーとしたディスカッション、投資家・コンサルタントなど知財外部者からの知財の見え方などを中心に、幅広い視点から知財を議論し、活用できる人材を育成するものです。

## スケジュール

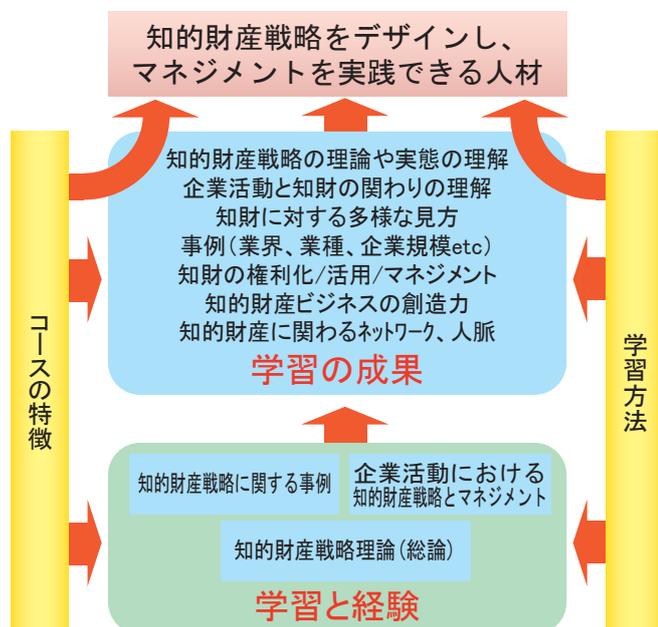
開催は、水曜日の夜19時～21時を予定しています。Zoomを用いたオンライン受講と対面受講の併用を予定しています。全講義、オンライン配信をしますので、地方の方も受講可能です。

※2021年3月現在。

月日	回	内容	担当	所属・役職等
5/24 (月)	-	受講ガイダンス/GMSS演習	鮫島 正洋 古俣 升雄	
5/26	1	知的財産戦略の理論とその適用限界	鮫島 正洋	弁護士/弁理士 内田・鮫島法律事務所 代表
6/2	2	デジタル時代のイノベーションと知的財産戦略	橋本 正洋	東京工業大学 環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程 教授
6/9	3	デジタル化とデータ活用時代に向けた知財マネジメント～我が国企業の新たな方向性を求めて～	小川 紘一	東京大学政策ビジョン研究センター・シニア・リサーチャー
6/16	4	標準化交渉の現場から	前田 亨	株式会社NTTドコモ
6/23	5	ビジネスモデルイノベーション ～次世代産業生態系を見通して、商品形態と事業態をデザインする～	妹尾 堅一郎	NPO法人産学連携推進機構 理事長
6/30	6	知財情報戦略(IPランドスケープ論) ～知財情報から事業戦略を構築する～	山内 明	株式会社知財ランドスケープ 代表取締役 CEO
7/7	7	知財分析手法についての考え方	武藤 謙次郎	イノベーションリサーチ株式会社 取締役副社長
7/14	8	ベンチャー企業における知財戦略・オープンイノベーションの重要性	丸 幸弘	株式会社リバネス 代表取締役CEO
7/21	9	グループ研究計画発表	鮫島 正洋	
7/28	10	オープンイノベーション時代の知財部のあり方	川名 弘志	KDDI株式会社 知的財産室長
8/4	11	知財とファイナンスの交錯	小林 誠	株式会社シクロ・ハイジア 代表取締役CEO
8/25	12	グループ課題 最終成果発表会、講評	鮫島 正洋	

登壇予定の講師詳細については、webサイトに随時更新予定です。 <http://www.academy.titech.ac.jp/cumot/ip>

## 学習目標と体系・学習方法



### 学習方法

①知財分野の内外専門家による講義

大企業の現職知財部長を含む講師陣による知財マネジメント論、ファイナンスやコンサルティングなど、知財と異業種連携をカバーします。

②人的ネットワーク形成

グループごとに研究テーマを選定し、受講期間を通じてグループ研究することによって横のつながりを広げます。

③双方向/協調学習

90分程度の講義、後半はコーディネーターによる講師とのオープンディスカッションをします。

## 受講生の評価

### 受講アンケート

5段階評価(修了生115名の回答実績)

授業の総合的な満足度はどのくらいですか。 4.7

授業で学んだことが今後自分の業務に役立つと考えていますか。 4.5

### 受講者の声

・実務に携わっている一流の講師陣の話は納得性が高いだけでなく、すぐに自分の仕事に活かせるため、とてもよかったです。

・知的財産において、さまざまな角度からのアプローチがあり、またアプローチする人によって様々な考え方があることを学びました。

・多くの一流の社会人の方々(講師および受講生の皆様)に触れてディスカッションできたことが、何よりの財産でした。